



自分の世界を広げるとき
自分の思いを出せるのは、そのときの

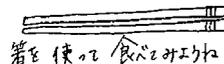


ご機嫌しだい3歳児



大切にしたい力	項目	園で予想される姿	園でのかかわり
自分のことは自分で	情緒	<ul style="list-style-type: none"> 友達や保育者とかかわり、園での生活を楽しくに登園するようになる。 大きくなった喜びや進級への期待感をもつようになる。 階段で交互に足を出して昇り降りするなど、体の動きが調整できるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 楽しんできたことの続きをしたり遊びの世界を広げたりできるよう、興味や関心に応じた遊具を用意する。 4月から新入園児が入ることを知らせたり、4歳児と交流したりし進級の期待感ももてるようにする。また、一緒に遊ぶ・食事をする・散歩に行くなど、4、5歳児と交流し進級の期待感ももてるようにする。
	運動		<ul style="list-style-type: none"> 遊びや生活をとおして、歩く・走る・跳ぶなど、様々な動きを経験できるようにする。また、鬼ごっこ、音楽に合わせて踊る、遊具を使って遊ぶなど、体を動かす楽しさを知らせる。
健康で安全な生活をする	排泄	<ul style="list-style-type: none"> 自分で排便の始末ができるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 排便後の拭き方を知らせ、しっかり拭けているかを確認する。
	食事	<ul style="list-style-type: none"> 箸を使って食べることができるようになる。 * P27 コラム参照 	<ul style="list-style-type: none"> 箸の持ち方や お箸の使い方等、その都度知らせる。 
体を十分に動かし、進んで運動しようとする	着脱	<ul style="list-style-type: none"> 園での生活の仕方が分かり、身の回りのことや遊びの片付けなど、自分からするようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分であろうとする姿を認め、コツを教えたり、手を添えたりしてできた喜びが感じられるようにする。 汗をかいたり汚れたりした時は着替えることに気付けるよう声を掛ける。
	物の始末	<ul style="list-style-type: none"> 自分のものが分かり、始末や片付けをしようとする。  	<ul style="list-style-type: none"> 所持品の始末、片付けなどの様子を確認し、必要に応じてかかわる。 自分であろうとする姿を認めたり励ましたりし、自分でできた喜びを感じられるようにする。
生活する力	手洗いうがい		<ul style="list-style-type: none"> 自分であろうとする姿を見守り、できたときは、大いに褒めて自信がつくようにする。

家庭で大切にしたいこと (保護者のかかわり)

 <p>何して遊んだの? おもしろかったね どんなおはなししたの? 楽しかったね わあ へい ありがとう</p>	<ul style="list-style-type: none"> 園の様子、友達、先生のこと等を話す時間をつくり、園生活が楽しくなるようにしましょう。 上の学年への憧れの気持ちをもてるように、<u>親子で進級を楽しみにしましょう。</u>
 <p>公園に行こう やったあ</p>	<ul style="list-style-type: none"> 散歩をしたり、一緒に戸外で遊んだりして、体を動かす楽しさを十分に味わえるようにしましょう。公園で固定遊具を活用するのもよいでしょう。 様々な動きや遊具などに<u>自分でチャレンジしようとしている姿を大切にしましょう。</u>
 <p>上手に拭けているか 見てあげようね</p> <p>MILK</p> <p>自分でできたね</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自分で排便の始末ができるように<u>家庭でも繰り返し伝えていきましょう。</u>
 <p>箸を使って食べようね</p>	<ul style="list-style-type: none"> フォークやスプーンの持ち方が上手になったら、箸を使い始めましょう。フォークやスプーンと併用し、<u>徐々に慣れていきましょう。</u>
 <p>「やったあ!」 「できた!」 と 思えることが 大切</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自分であろうとしている姿を認め、少しずつできることを増やしていきましょう。 <u>自分でできるようになったことを褒めましょう。</u> 「上手だね。」「片付けると気持ちいいね。」など、<u>具体的な言葉で認め、意欲を引き出しましょう。</u> 引き続き、後片付けの習慣が身に付くよう、物の種類や大きさなどに合わせ、片付けやすい環境に整えましょう。
 <p>できなことも やりたくない 頑張っているの 聞いたよ 一緒に やろう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <u>自分から気付いて行っているときは、たくさん褒めましょう。</u> 一緒に行ったり繰り返し言葉を掛けたりして、習慣付くようにしましょう。